



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字ニュースinとくしま

Vol.48 2023.12

日本赤十字社徳島県支部
徳島市庄町三丁目12番地1
TEL.088-631-6000 FAX.088-631-6100
<https://www.jrc.or.jp/chapter/tokushima/>



[写真左上から]

- 被災者を戸別訪問し、こころのケアを行う赤十字救護員（令和5年5月能登地方地震）
- 搜索・救助活動を行う赤十字ボランティア（リビア赤新月社（リビア洪水））
- 避難者に寄り添う米国赤十字社ボランティア（米国赤十字社（アメリカ・ハワイ火災））
- 被災者への救援物資を運ぶ赤十字職員（令和5年7月7日からの大雨災害）

南海トラフ巨大地震の30年以内の発生確率は70%、死者は全国で約23万人と予想されています。

のいのちを守るために、災害に対する意識を高めることが大切です。

今年（2023年）は、日本各地で豪雨による被害が多数発生したほか、北アフリカのモロッコではマグニチュード6・8の大地震、リビアでは下流域のデルナ市を中心に大洪水により、多数の死者、負傷者など甚大な被害が発生しました。私たちも自分

ひとたび災害が起ると、いつもの景色がひどく変わってしまいます。大雨がもたらす川の氾濫や土石流。地震による津波や液状化。近年、地球温暖化の影響を受け、世界各地で被害の大きい自然災害が続きます。

今年（2023年）は、日本各地で豪雨による被害が多

数発生したほか、北アフリカのモロッコではマグニチュード6・8の大地震、リビアでは下流域のデルナ市を中心に大洪水により、多数の死者、負傷者など甚大な被害が発生しました。私たちも自分

ひとたび災害が起ると、いつもの景色がひどく変わってしまいます。大雨がもたらす川の氾濫や土石流。地震による津波や液状化。近年、地球温暖化の影響を受け、世界各地で被害の大きい自然災害が続きます。

ひとたび災害が起ると、いつもの景色がひどく変わってしまいます。大雨がもたらす川の氾濫や土石流。地震による津波や液状化。近年、地球温暖化の影響を受け、世界各地で被害の大きい自然災害が続きます。

災害からいのちを守るために、自ら備えておくことが必要です。ハザードマップの確認や街歩きで自分の住んでいる地域を知ること、家族や親しい人と安全確認の方法を決めておきます。

災害からいのちを守るために、自ら備えておくことが必要です。ハザードマップの確認や街歩きで自分の住んでいる地域を知ること、家族や親しい人と安全確認の方法を決めておきます。

また、豪雨も増加傾向にあり、1時間降水量80mm以上の「猛烈な雨」は、この35年で約1・8倍に増加しています。それに伴い、洪水や浸水、土砂災害などの危険性も高まっています。

出典：気象庁ホームページ「大雨や猛暑など（極端現象）のこれまでの変化」※長期変化傾向（統計期間の始めと近の各10年間の平均発生回数を比べた增加割合）

防災訓練の参加や家族での災害時の相談など、できることからはじめてみませんか。

地球温暖化により世界中で自然災害が頻発いのちを守るために、私たちが今、できること



災害用移動炊飯器「専用鉄板」で炊き出し訓練を行う赤十字奉仕団

皆様の思いのこもった救援金が
多数寄せられました。心から御礼申し上げます。

モロッコ地震救援金

●日本赤十字社受付金額 9,076万9,834円 (9/30時点)

リビア洪水救援金

●日本赤十字社受付金額 4,834万391円 (9/30時点)

人道の心を後世に伝える 「赤十字人道紙芝居」語り部ボランティア

約100年前、徳島に「奇跡の収容所」と呼ばれた収容所がありました。厳しい待遇が当然の収容所の中で、板東俘虜収容所では、ドイツ兵捕虜たちの人権を最大限に尊重した施設運営が行われていたため、捕虜たちは自由で快適な収容所生活を送ることができました。

そうした板東での人道的な史実を、紙芝居を通して未来を担う子どもたちに読み伝えているのが「赤十字人道紙芝居」語り部ボランティアです。

語り部ボランティアとして活動する矢野さんらは、「この紙芝居が赤十字の心を学ぶきっかけとなることを願い、これからも語り継いでいきたい」と思いを話しました。

学校や地域への出張上演のお問い合わせ

日本赤十字社徳島県支部 事業推進課
(TEL:088-631-6000)まで。



●小学校の人道学習で紙芝居を上演する様子



●地域の方々にも紙芝居を上演し、人道の心を広めています



奉仕の心を持つきっかけに 地域赤十字奉仕団が 福祉体験学習をサポート

地域に根ざした様々な活動を行い、赤十字を力強く支える地域赤十字奉仕団。活動の一環として小学校で実施する「福祉体験学習」にも参加しています。

子どもたちが高齢者疑似体験で身に着ける装具の着脱や車いす体



●高齢者疑似体験の子どもたちをサポートする赤十字奉仕団員

験のコース上の見守りなど、子どもたちが身の回りにいる高齢者やその暮らしについて理解を深め、いのちと健康を大切する心を育むことができるようサポートしています。

これからも地域に根ざした奉仕団活動を続けていきます。

知っていますか？乳幼児の一次救命処置 あなたにもできる手当があります

子どもに起こりやすい、けがやその手当、看病の仕方、子どもへの人工呼吸・胸骨圧迫とAED（自動体外式除細動器）の使用法、災害時における乳幼児の支援方法などを学ぶことができる赤十字幼児安全法。

子どもが突然倒れるところを目撲したり、倒れているところを発見した場合に、居合わせた人が直ちに救命処置を行うことで尊い命を救うことができます。

当支部の子育て支援施設である徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院からも乳幼児の養育に特化した幼児安全法指導員を派遣します。

子どもの“もしも”に備えて、いのちを繋ぐ方法を学んでみませんか。

講習のご要望やお問い合わせ

日本赤十字社徳島県支部 事業推進課
(TEL:088-631-6000)まで。



●救命手当を体験する子ども



●WEBでも学べます

「赤十字ウェブクロス」
ホームページは[こちら](#)



赤十字活動支援費 こんな支援方法もあります！ ～クレジットカードで寄付～

赤十字活動は皆様から寄せられる
赤十字活動支援費に支えられています。

仕事などで振込に行けない、
キャッシュレスで支援したい方は、
右下のQRコードから、
お手続きが可能です。
ご支援方法は、
毎年・毎月・今回ののみ
3種類からお選びいただけます。



振込以外でも、赤十字活動を
ご支援いただけます。

寄付に関するお問い合わせ

日本赤十字社徳島県支部 総務課
(TEL. 088-631-6000)まで。



キャッシュレスでの
支援は[こちら](#)

災害への備えと赤十字の一体感 中国・四国ブロック合同災害救護訓練に参加

11月11日、日本赤十字社中国・四国各県支部主催の伊予断層を震源とする地震を想定した救護訓練に医療救護班1チーム12名（医師3名、看護師5名、薬剤師1名、主事3名）が参加しました。

日赤愛媛県支部に到着報告後、松山赤十字病院での病院支援（本部運営や救護エリアで

の活動）を行うよう指示があり活動開始。班長を中心に活動方針や役割分担の確認を行い、それぞれの業務にあたりました。

南海トラフ巨大地震をはじめ、頻発化する豪雨災害等の自然災害に備え、今後も救護訓練や研修等を通して、救護体制の強化に努めて参ります。



●災害対策本部にて活動指示を受ける救護員

●傷病者の症状を確認する医師



人間を救うのは、人間だ。

日本赤十字社 スローガン

学生献血ボランティア活躍中

徳島県赤十字血液センターでは若年層献血者確保に向けた取り組みを行っています。今回は、その取り組みに様々な形で協力してくれる心強い味方『学生献血ボランティア』の活動内容を紹介します。

まず、学生向けのチラシやポスターなどを作成しており、どのように若年層に訴えかけるか、デザインはどのようなものが“うける”かななど、日々、試行錯誤しています。完成したもの

は県内の大学や専門学校に掲示させて頂き、学内での献血PRに一役買っています。

また、学生献血ボランティア主体の献血キャンペーンをショッピングセンター等で実施しており、当日の献血者数を花で表して献血を呼びかけたり、学生が考えた記念品(扇子、ブランケットなど季節に合わせたもの)をプレゼントするなど、キャンペーンごとに工夫を凝らしています。



ラブラッドとは

ラブラッドは日本赤十字社と献血者をつなぐ、Web会員サービスです。Webサイト・アプリ、どちらからでも献血の予約、事前の問診回答などが可能になりました。献血会場での混雑の回避、滞在時間の短縮、接触機会の削減ができるので、安心で安全、より手軽に献血協力ができます。

ラブラッドアプリは、
こちらからダウンロードください。

App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう



スマホが献血カードの
代わりになるっち



献血予約

Webサイト・アプリから献血予約が可能!
当日予約(3時間前)*もできるので、お近くの献血会場を選択して、手軽に献血
できます。

*献血会場によっては当日予約できない場合があります。



事前問診回答

これまで献血会場でしかできなかつた
問診回答がWebサイト・アプリからで
きるようになりました。



血液検査の確認

ご自身の献血記録をいつでも確認する
ことができます。



会員特典

ご協力いただいた献血種類に応じて、
献血ポイントがたまります。また献血予約
することで予約ポイントも付与されます。
それらはオリジナル記念品と交換が可能
です。その他、イベントやキャンペーン
情報のご案内や、便利な機能を多数備え
ています。



献血のご協力はコチラ

献血ルーム アミコ

- 受付時間 9:30~13:00
14:00~17:00
(成分献血は16:00まで)

*アミコ専門店街の開店前及び休館時は
3Fシビックセンター広場入口か1F郵便局
横入口をご利用ください。

- 定休日:毎月第1・3火曜日

*悪天候時及び年末年始には臨時休業さ
せていただく場合がありますので、お問い合わせ
ください。

- 住所:徳島市元町1-24
アミコビル3F(JR徳島駅前)

- 電話番号:0120-688-950

- 右の①~④の駐車場をご利用ください。

*献血に要した時間分のサービス券を
ご用意しております。



- 献血中もTV視聴
- Free-WiFiあります
- 充実のフリードリンク

献血バス

- 徳島県内を巡回中の献血バスで、
ご協力いただけます。
(400mL献血のみ)

- 電話番号:0120-688-994

- 献血バスの日程は
徳島県赤十字血液センター
ホームページでご案内しています。



Instagram始めました

献血の基準や献血スケジュール、
キャンペーン情報は
Instagramでも確認できます。



日本赤十字社徳島県支部管内の赤十字施設をご案内します

日本赤十字社徳島県支部事務局

徳島市庄町三丁目12-1

TEL.088-631-6000

徳島赤十字ひのみね医療療育センター

小松島市中田町字新開4-1 TEL.0885-32-0903

徳島赤十字病院

小松島市小松島町字井利ノ口103番 TEL.0885-32-2555

徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属支援施設

小松島市中田町字新開4-1 TEL.0885-32-0903

徳島県赤十字血液センター

徳島市庄町三丁目12-1

TEL.088-631-3200

徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院

小松島市中田町字新開2-2 TEL.0885-32-0555